

CBL02 KIT

スタックケーブル/プレートの取り付け

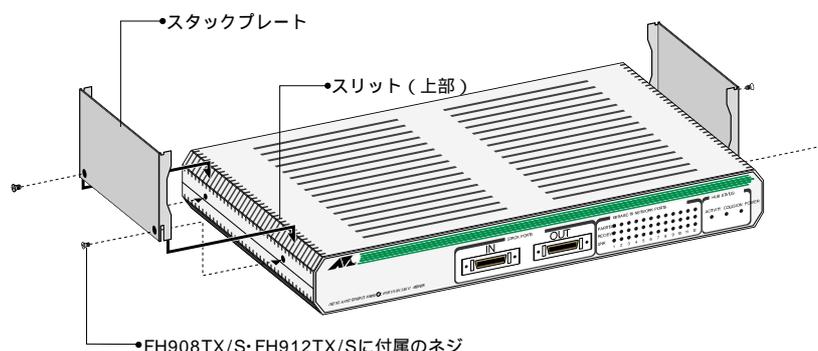
この度は、CBL02 KITをご購入いただき、誠にありがとうございます。

CBL02 KITは、CentreCOM FH908・912TX/Sをスタック接続する際に使用するスタックケーブルとプレートをセットにしたものです。スタックケーブルとプレートの取り付けは以下の手順で行ってください。スタック接続については、FH908TX/S・FH912TX/Sのマニュアルをよくお読みになったうえで行ってください。



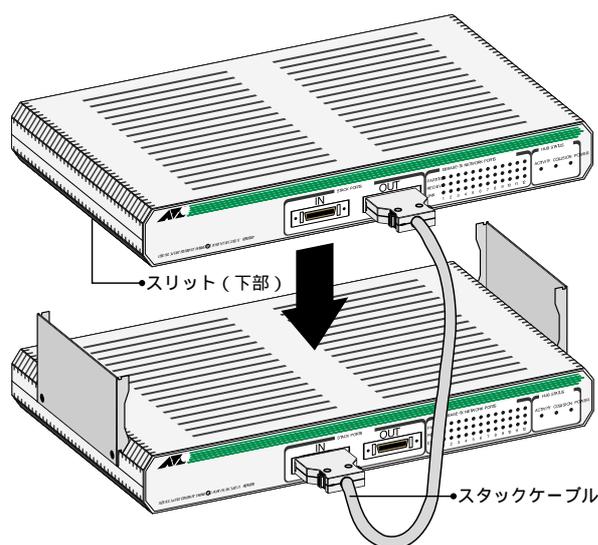
FH908TX/S・912TX/Sを縦に重ねてスタック接続する場合は、必ずCBL02 KITのスタックプレートを
ご使用ください。換気が十分でない場合、加熱などにより故障の原因となる恐れがあります。

1



FH908TX/S・912TX/Sの側面に付属しているネジを取り外し、スタックプレートのネジ用の穴と、FH908TX/S・FH912TX/Sのネジ穴の位置を確認しながら、スタックプレートをスリット (上部) に差し込むように入れ、スタックプレートの凹み部分がスリットに引っかかるようにはめ込みます。その後、付属のネジでしっかりとネジ止めしてください。

2



FH908TX/S・912TX/Sの左右側面にしっかりとプレートが接続されていることを確認した後、スタックするもう一台のFH908TX/S・FH912TX/Sのスリット (下部) にスタックプレートの上端を差し込むように入れ、スタックプレートの凹み部分がスリットに引っかかるようにはめてください。その際、スタックしたFH908TX/S・FH912TX/S同士の位置が、極端にずれないようにしてください。

その後、スタックケーブルを用いて、FH908TX/S・FH912TX/S同士を本体前面のSTACK PORTSの「IN」と「OUT」で接続します。